

お天気解説 アキラのズバツと

東京地方の気候変動シリーズ

“Now & Then”

「春一番」

令和6年2月9日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

もうすぐ春ですね。「春一番」が吹くころとなりました。日本海に低気圧が入ると南寄りの強い風が吹くことがありますが、関東地方の春一番発表には以下の条件があります。

- ・立春から春分の日までの間に吹く
- ・日本海に低気圧が進んで南寄りの風（風速8m/s以上）が吹いて気温が上昇する

「春一番」は幕末の頃、長崎県五島列島近海で起きた春先の強い南風による海難事故をきっかけに、この時季に吹く強い南風を地域で警戒するようになったのが実最初なのです。1978年2月28日、東西線荒川鉄橋（荒川中川橋梁）で起きたあの車両横転事故も、春一番の時に発生した竜巻によるものだったのです。しかし今では、「春一番」は春の訪れを感じさせる暖かな言葉に変身しました。

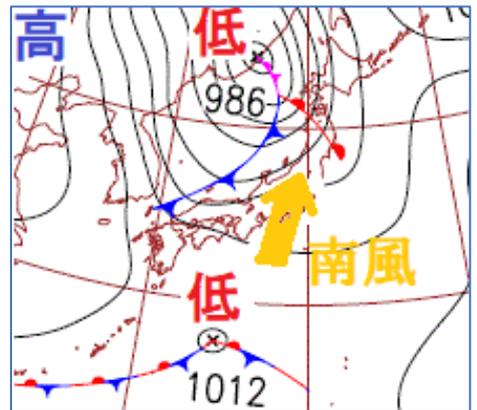
近年、3月の気温が特に上昇していることを書きました

が、「春一番の発表日」は早くなっているのでしょうか？表は2000年以降の関東地方の春一番発表日を表しています。2000年など「なし」と記載されている年は立春から春分の日までに強い南寄りの風が吹かなかつたので、春一番の発表がなかつた年です。昨年は観測史上最も高い3月の平均気温12.9℃を観測しましたが、春一番は3月1日でした。一方、2004年は3月の平均気温が9.8℃でしたが、春一番は2月14日でした。春一番は日本海に低気圧が入るタイミングで吹くので、早いと、遅い年があります。また、2000年のように日本海に低気圧が立春から春分の日に入らず、発表がなかつた年もあります。

2000	なし	2008	2月23日	2016	2月14日
2001	2月28日	2009	2月13日	2017	2月17日
2002	3月15日	2010	2月25日	2018	3月1日
2003	3月3日	2011	2月25日	2019	3月9日
2004	2月14日	2012	なし	2020	2月22日
2005	2月23日	2013	3月1日	2021	2月4日
2006	3月6日	2014	3月18日	2022	3月5日
2007	2月14日	2015	なし	2023	3月1日

上表：2000年以降の関東地方の「春一番」発表日 「なし」は発表の無かつた年

下図：日本海低気圧（2023年3月5日09時 気象庁の図を加工）



2024年02月09日11時 気象庁 発表				
日付	今日 09日(金)	明日 10日(土)	明後日 11日(日)	12日(月)
東京地方	晴後曇	晴後時々曇	晴時々曇	晴時々曇
降水確率(%)	-/0/10	0/0/10/10	10	20
信頼度	-	-	-	A
東京 気温 (℃)	最高	12	12 (10~13)	13 (11~15)
	最低	-	3	4 (3~5)

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

（連休は晴れて暖かくなりそうです。）

次回の「東京地方の気候変動」“Now & Then”は「暖冬と寒春」についてお送りいたします。